

Top Message

環境本部長インタビュー

特集1「第8期富士通グループ
環境行動計画」の焦点

特集2 Digital Innovation

Chapter I 社会への貢献

Chapter II 自らの事業活動

環境マネジメント

データ編

Innovation1 「津波監視システム」向け映像監視ソリューション

Innovation2 “運航データ”を活用した船舶運航の燃費改善

Innovation3 “IoT×クラウド”技術を活用した「屋根借り太陽光発電事業」

特集2 | Digital Innovation for Sustainable Development

Innovation 1

「津波監視システム」向け
映像監視ソリューション津波発生時の海面の様子や被災状況を
リアルタイムに監視し、早期復旧に貢献

2011年の東日本大震災発生をはじめ、自然災害が多発する中で、防災・減災への意識がますます高まっています。とりわけ災害発生時には、断絶した通信を早期に復旧させることが求められます。富士通は映像監視ソリューションのノウハウを駆使して、NTTドコモ様の「津波監視システム」をサポートし、通信設備の早期復旧に貢献しています。



特集2 | Digital Innovation for Sustainable Development

Innovation 1 「津波監視システム」向け映像監視ソリューション

津波発生時の海面の様子や被災状況をリアルタイムに監視し、早期復旧に貢献

近年、様々な自然災害が発生する中で、防災・減災への意識が高まっています。特に通信事業者様に求められるのが、基地局をはじめとする設備の早期復旧です。

そこでNTTドコモ様では2016年3月から「津波監視システム」の運用を開始しました。このシステムは、海沿いの基地局に高性能な監視カメラを設置し、津波発生時の沖合の海面の様子を監視するほか、遠隔でカメラを操作し、基地局の通信設備の被災状況を確認するというものです。カメラで撮影さ

れた映像をリアルタイムに把握することができるため、基地局などの早期復旧につながる事が期待されています。

このシステムにおいて、富士通は映像監視ソリューションとして、監視カメラ、ネットワーク機器など、高画質な映像の収集から蓄積・管理、暗号化、端末配信までをトータルにサポート。監視カメラの映像を高度な圧縮・伝送技術により、リアルタイムにNTTドコモ様のネットワークオペレーションセンターに伝送しています。

カメラについては要求される機能に応じて複数の機種から選べるようマルチベンダ対応にしたほか、外部に監視映像が漏れないためのセキュアなネットワーク環境、スマートフォンやタブレットなどスマートデバイスへの映像配信を可能にし、利便性と信頼性を備えたシステムを実現しました。また、一部のカメラには通常の電源でなく太陽光パネルを用いた独自電源を採用しています。これにより、災害発生時においても監視を継続することができ、環境負荷や電気代の削減にも寄与します。

現在、監視カメラは三重県志摩市など4か所に設置されています。当社は映像監視ソリューションにおける豊富な導入実績を活かし、NTTドコモ様の津波監視システムをサポートしていくとともに、災害対策への取り組みに協力し、安心・安全な社会づくりに貢献していきます。



システム概要

